



イマジン ロータリー  
RI会長 ジェニファー・ジョーンズ

2022-2023年



Rotary  District 2640 JAPAN  
**ROTARY CLUB OF KAINAN EAST**

海南東ロータリークラブ

会長 中村 俊之 幹事 千賀 知起 SAA 田中 淳

## 第 2132 回例会

2023年3月27日(月)

海南商工会議所 4F 12:30~

ゲスト卓話

海南市観光協会 会長 野田 智也 様

### 1. 開会点鐘

### 2. ロータリーソング 「四つのテスト」

### 3. 出席報告

会員総数 44名 出席者数 21名

出席義務規定適用免除会員 3名

出席率 51.22% 前回修正出席率 70.73%

### 4. 会長スピーチ



会長 中村 俊之 君  
皆さんこんにちは。本日も例会に出席いただきありがとうございます。ゲストの野田智也様、本日は公私お忙しい中、海南東ロータリークラブにお越しいただき誠にありがとうございます。

野田さんはかんぶつ王子としてメディアにも

度々登場され、ご存知の方も多いのではないかと思えます。私とはかつて青年会議所で一緒に活動した仲間です。和歌山県海南市にて、乾物をはじめとする食品卸売業を営む株式会社野田商店の3代目。

「かんぶつ」の魅力発信を目的とするかんぶつマエストロ資格(初級)を、2011年に和歌山県第1号として取得されました。同時に、「かんぶつ」をより口にしてもらいやすい形で提供したいと、全国的にも珍しい、「かんぶつ」を使ったスイーツ専門のお店(「3時のかんぶつ屋さん」)を立ち上げ、健康に関心の高い主婦層をはじめ、20~40代の子育て中のママさん方から非常に好評を得ているとお聞きしています。

また、かんぶつマエストロ資格取得に伴い、食育に関する講演やかんぶつ出張授業の依頼が増え、幼稚園や小学校など学校関係や、官公庁、企業様の研修など、幅広い世代へ「かんぶつ」の魅力発信に努

めていらっしゃいます。最近では、全国ネットであるEテレ「まる得マガジン」にて「新感覚!おうちで乾物レストラン」というテーマで乾物をいろんな料理にアレンジし洋風感覚で新たな料理を紹介するなど益々活躍の場を広げています。

昨年には、海南市観光協会会長の職に就任され、海南市の魅力を全国に発信すべく活動されています。本日はその活動の一環である「お菓子の町海南」の取り組みについてご講和いただく予定となっています。野田さんが発足当初から熱い情熱をもってかかわってこられた事業で、民間(市民)の発案、主導と我々ロータリークラブの目標となりうる取り組みであり、必ず今後の活動の参考となるお話を聞かせていただけることになるとと思います。

野田様、後ほど卓話よろしくお願いたします。

#### 【報告事項】

- ・3月21日開催の地区立法案検討会ですが、諸事業により中止となりました。代わりに、選挙人有志の会合が開催されましたが、オフィシャルな会ではない為に参加しませんでした。
- ・ロータリー長期青少年交換の募集案内が来ています。お孫さんや近所に対象となる方がいれば、ご紹介ください。

## 3月は水と衛生月間です

### 5. 幹事報告 幹事 千賀 知起 君

○例会臨時変更のお知らせ

和歌山 RC 4月4日(火) → 4日(火)

12:30~ 紀三井寺ガーデンホテルはやし  
お花見例会

粉河 RC 4月5日(水) → 2日(日)

12:30~13:30 大池荘

岩出 RC・粉河 RC 合同花見例会

岩出 RC 4月6日(木) → 2日(日)

12:30~13:30 大池荘

粉河 RC・岩出 RC 合同花見例会

4月20日(木) → 20日(木)

19:00~20:00 夜間例会

和歌山西 RC 4月12日(水) 26日(水)

カフェ例会

四つのテスト 通行はこれにのりしてから

- ①真実かどうか
- ②好意と友情を深められるか
- ③みんなに公平か
- ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002  
海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)  
TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

19日(水) → 20日(木)  
18:00～ 夜間例会  
「OKIBI\*おきび」

○休会のお知らせ

和歌山東 RC 4月27日(木)  
有田 RC 4月27日(木)  
和歌山中 RC 4月28日(金)

6. ゲスト卓話

「お菓子のまち海南とその取組み」

株式会社 野田商店 代表取締役社長  
野田 智也



海南と言えば？黒江の漆器、家庭用品雑貨、鈴木さん発祥、桜の名所・亀池、蔵出しみかん、しらす、鱧、ビワなど。そして、本日のテーマでもあります「ミカン」と「お菓子」発祥の地、海南市です。では、なぜ、海南市が「ミカン」と「お菓子」の発祥地なのか？

分かりやすくシンプルにお話します。みかんの原種は『橘』(たちばな)、お菓子の起源になります。

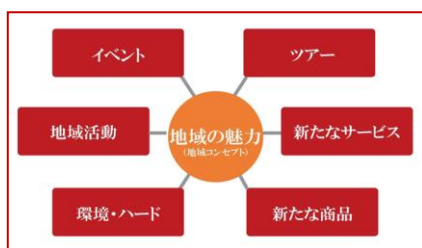
橘が日本で初めて植えられた場所、『六本樹(ろっぽんじゅ)の丘』(西暦71年頃)とされ、古事記・日本書紀に記載されています。また、みかんとお菓子の神様は『タヂマモリ』となっています。

海南市下津町にある『橘本神社』で毎年4月の第1日曜日に「全国銘菓奉獻祭」が開催され、全国各地から約180社のお菓子が奉納されます。



お菓子は世代問わずみんな好き、お菓子にはロマンがあります。地域の素晴らしい歴史・文化を再確認し、地域活性化へつなげていきたいと考えています。「海南市をお菓子の聖地へ！」交流人口を増やそう！

- ・お菓子屋さんを始める人に来てもらおう
- ・パティシエになりたい若者に来てもらおう
- ・お菓子に携わる人が一度は行ってみたい場所に



地元への浸透のため、子どもたちへの教育から始めることを選択しました。

まず、お菓子の街・海南

市のイメージキャラクターを作ろう！と海南市内の子どもたちから200通を超える応募があり、2017年4月、お菓子の街・海南イメージキャラクター「海

ニャン」完成しました。

「海ニャン」着ぐるみ製作のため、クラウドファンディングを活用し、70万円を超えるサポートをいただき、着ぐるみ製作しました。お菓子の絵本製作が出前授業の教科書に採用され、2019年より海南市内12校全校へお菓子の出前授業(毎年小学校1年生が対象)を行いました。



海南お菓子まつり開催(2017年第1回～3回・2022年第4回)来場者が1万人を超える時もありました。

さらに、お菓子の条例制定(2018年12月20日)、商工会議所や市議会議員の皆様のご協力もいただき全会一致で制定されました。

また、2020年10月、「海ニャン」が海南市公式キャラクターに就任しました！このほか、コロナ禍



で地域に楽しい話題を！元気を届けよう！と企画し、2021年8月にはお菓子のテーマソングが完成し、2022年5月20日には、小学校で

「橘」の植樹式を行いました。2015年(平成27年)の発足から、一歩ずつ成長し、結果を残してこられた理由としては、



1. 民間(市民)の発案・主導であること(行政はサポート側)
2. パーパス(目的)に共感する仲間、リーダー役の覚悟・多様性を尊重
3. 巻き込み力・発信力：子どもたち、市民の方に参加してもらおう、行政・議会・民間が一体となって推進、メディアさんを味方に
4. 事業継続できる資金の確保として、観光協会の部会として所属のため、市からの事業委託や予算が割り当ててもらえたことやお祭り等での収益がありました。
5. 会社ではない有志の集まり、自分たちが楽しいことが一番

海南市には、まだまだ観光資源がたくさんあります。ジャパネットたかたの創業者、高田明氏の言葉より、大事な3つのこと①ミッション(使命感)②パッション(情熱)③アクション(行動)を参考に組み立てていきたいと思っております。ご清聴ありがとうございました。

8 閉会点鐘

次回例会

第2133回 2023年4月3(月)  
海南商工会議所 19:00  
花見例会